

装着説明書

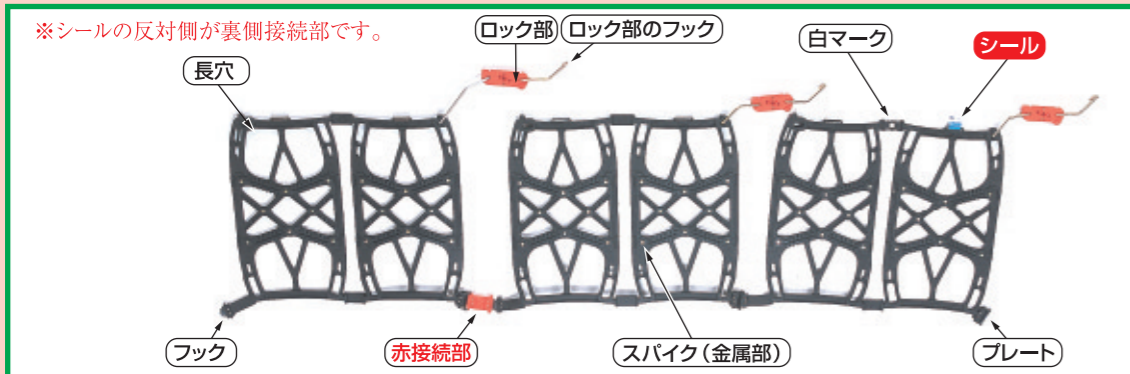
ここでは主に、FF車の前輪右側タイヤへの装着例を説明します。右側が終了した後左側も同様に装着します。
(FR車の後輪タイヤへ装着する場合も同様に行ってください)

装着場所の選択

- 積雪・凍結路面を避け、平坦で他の交通から離れた場所に自動車を停めます。特に**タイヤの周囲に積雪があると、装着しにくくなります。**
- パーキングブレーキをかけ、MT車はシフトレバーをニュートラルに、AT車はセレクトレバーを「P」に入れ、エンジンを停止します。

各部の名称

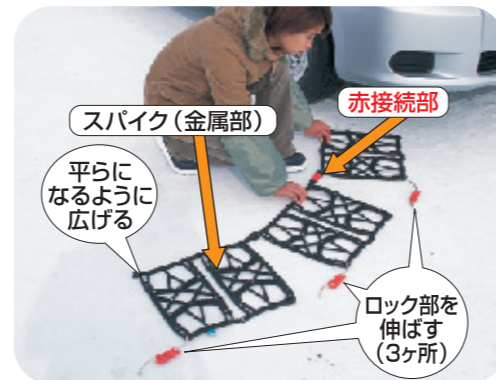
※シールの反対側が裏側接続部です。



装着用具の準備

- ハンドル(付属品)を用意します。けがを防ぎ衣類を汚さないために、軍手付き腕カバー(付属品)を着用します。
- ホイールカバーが付いている場合は、レンチまたはマイナスドライバー等の工具を用意して取外します。ホイールカバーは、傷が付くので必ず外してください。
- タイヤの空気圧が自動車メーカーの指定値と異なっている場合、装着しにくくなる場合がありますので空気圧を確認してください。

1 バイアスロンの回し込み



スパイク(金属部)が見えるように赤接続部を手前にして地面に置きます。3ヶ所のロック部をアームが広がった状態に伸ばします。



タイヤ右側からバイアスロンをタイヤの裏側に回し込みます。

2 裏側フックの接続



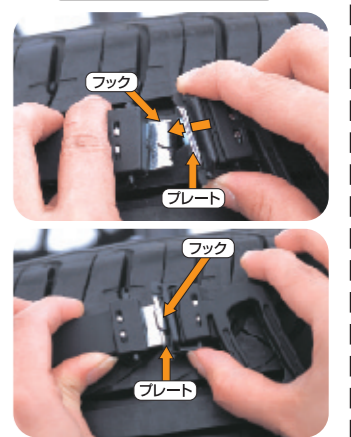
フックとプレートを持ちスパイクが外側を向く様にバイアスロンをタイヤに沿って持ち上げ



タイヤ上部で接続します。

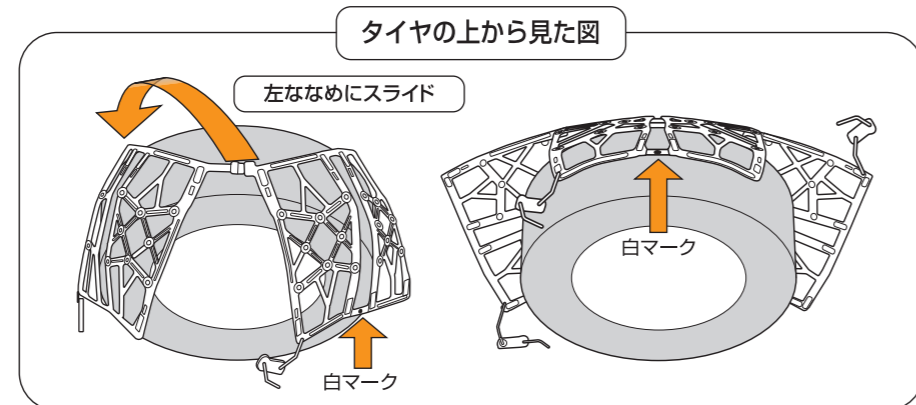
裏側接続部の接続方法

タイヤの上から見た状態



プレートの穴にフックを差し込みます。

3 落とし込み

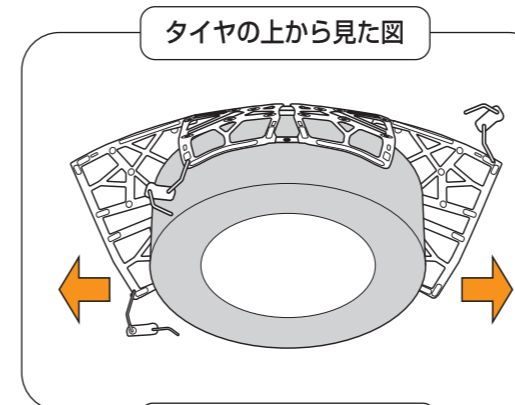


白マークがタイヤ中心にくるようにバイアスロンを左ななめにスライドさせながら、タイヤ裏側に十分に落とし込みます。

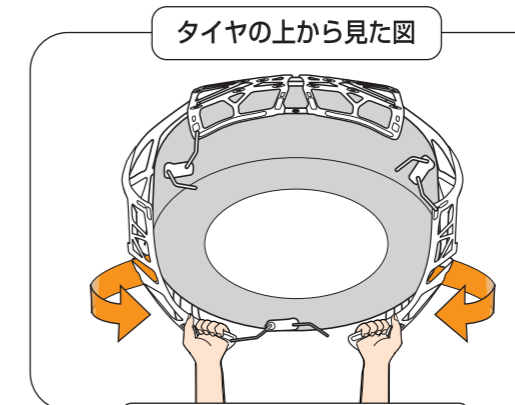
- バイアスロンがタイヤ裏側のサスペンション等に引っ掛かからないよう充分に落とし込んでください。



4 タイヤ下側の接続



タイヤ下側のバイアスロンを外側に開き



タイヤ裏側から手前にもってくる様に、バイアスロン全体を引き出します。



5 上側2ヶ所の接続

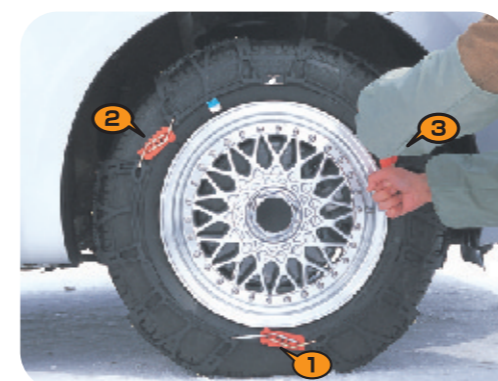


- この時、裏側接続部分が外れていないことを確認してください。

6 ロック部のロック



ハンドルを使って写真の順にロック部をタイヤ方向に押し付けながら右に回してロックし、バイアスロンを締付けます。



7 装着完了



確実にロック部のフックが掛けられていること、ロック部がロックされていることを確認して装着完了です。

テスト走行をしてください

装着後、100m程度低速でテスト走行し、バイアスロンのロックやフックが全て確実に接続されていて、バイアスロンが車体に当たっていないことを確認してください。走行することによってチェーンがタイヤになじんで、次回から装着が一層楽になります。